

-----3月22日-----

## 今週のアウトルック (3/22 ~ 3/26)

先週はドル円は小動き、クロス円は円高気味に推移した一週間でした。日経平均やNYダウはリスク選考的な動きになってきましたが、為替はギリシャ問題の再燃や各国の財政問題に注目が集まってしまったようです。

ドル円はFRBの金利凍結発言から、大きく動きづらい状況になっています。ドル買いの理由づけに乏しくなり、かと言ってこれ以上のドル売りも難しい状況になってしまったようです。しばらくはこの傾向が続くのかもしれません。

ドル円の予想レンジは89.5円から91円です。

ユーロ円はギリシャ問題の再燃で、ユーロ売り傾向が続いています。ただ、今週もこの傾向が続くかどうかは難しいところだと思います。特に新たな問題が起きずに、解決方向に動けばユーロ高再開の可能性が高いように思います。EUが大規模な支援に乗り出すのは時間の問題のような気もしますが、関与しないという可能性も一応考えておいた方が良いでしょう。

ユーロ円の予想レンジは122円から125円です。

ポンド円もギリシャ問題が落ち着けば、再びポンド高に戻るように思います。ただ、ボラティリティがかなり高くなってきているので、要人発言などで、3~5円程度ならあつという間に動いてしまう可能性もあるように思います。十分に注意が必要です。

予想レンジは135円から140円です。

年度末を控えたこの時期、何の理由もなく突発的に大きく動いてしまうことが毎年あります。ストップロスを中途半端な位置に置いた場合、突発的に着いたレートで決済されてしまう可能性もあるので、設定がなかなか難しいように思います。ポジションを少なめにして十分に余裕をもった位置に置く方法が良いように思います。

\* 免責事項 \*

当レポートを参考にトレードを行い、損失が生じた場合でも、責任は負いかねますのでご了承ください。